

新潟市の八つの区には、それぞれイメージカラーがあります。西蒲区のイメージカラーは「ハーベストイエロー」です。「ハーベスト」とは収穫という意味があるそうです。新潟市のホームページには、次のような説明があります。

西蒲区は、角田山・多宝山や越後七浦海岸など豊かな自然観光資源に恵まれています。また市内でも最も広大な田んぼを有し美しい田園風景が広がっています。四季折々に風情と色合いを変えていく田んぼは、秋には黄金色の稲穂が鮮やかに実り、区全体を包みます。こうした西蒲区の状況を表現するため、稲穂の色から「ハーベストイエロー」を区のイメージカラ(収穫)としました。

新潟市の八つの区には、それぞれイメージカラーがあります。西蒲区のイメージカラーは「ハーベストイエロー」です。「ハーベスト」とは収穫という意味があるそうです。新潟市のホームページには、次のような説明があります。



支部長

巻北小学校

田中正栄

(63年度)

ハーベストイエロー

【巻頭言】



令和6年7月19日
第179号
ときわ会新潟西蒲支部
広報委員会

私は、この説明を読んだときに新潟西蒲支部の活動も、このようにありたいと思いました。一年間の支部の活動を通して、会員一人一人がそれぞれの収穫（成長）を実感できるような実り多い年にしたいと考えています。

今年度の支部のスローガンは、「高め合い、共に歩み続ける新潟西蒲支部」です。このスローガン達成に向け、研修と親睦を深めていきます。

支部研修の中心は、実践を持ち寄り、会員の専門性を高めるグループ研修です。すべてのグループに支部内の会員から指導者を配置し、顔合わせの会を含めて年間四回のグループ活動を行います。研修で力を付けるとともに、会員同士の連帯感を深める場にもしていきます。

私は、この説明を読んだときに新潟西蒲支部の活動も、このようにありたいと思いました。一年間の支部の活動を通して、会員一人一人がそれぞれの収穫（成長）を実感できるよう実り多い年にしたいと考えています。

実り多い収穫を迎えるためは、そこにかかる人々の力と豊かな環境が大切です。新潟西蒲支部には、若手会員からベテラン会員、そして、OB会員の皆様と様々な年齢層の会員がいます。また、小学校・中学校・特別支援学校・総合教育センター等の多様な活躍の場があります。こうしたよさを生かし、豊かな成長につなげていきます。

新潟西蒲支部の今年度の取組が、西蒲区のイメージカラーであるハーベストイエローのように明るく豊かで実りあるものになることを願っています。

8 7 6 5 4 3 2 1

卷頭言・校区紹介	専門委員会活動計画	退職・転出会員名簿
転入・新入会員のあいさつ	新OB会員近況報告・支部役員名簿	転入会員のあいさつ
高志「私の実践」		